



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月6日

上場会社名 サンコーテクノ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3435 URL <https://www.sanko-techno.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 洞下 英人
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 安田 伸一 (TEL) 04-7157-3535
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	5,614	15.3	491	75.8	521	86.8	383	105.1
2026年3月期第1四半期	4,871	△2.4	279	△10.8	279	△11.4	186	△16.4

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 398百万円(—%) 2026年3月期第1四半期 23百万円(△94.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	48.41	48.04
2026年3月期第1四半期	23.63	23.45

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	28,024	20,403	71.4
2026年3月期	28,752	20,337	69.4

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 20,021百万円 2026年3月期 19,951百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	42.00	42.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	46.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,000	7.1	700	△6.2	700	△15.2	500	△10.9	63.18
通期	24,000	10.3	1,770	△1.3	1,780	△4.1	1,250	△21.5	157.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 6 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	8,745,408株	2026年3月期	8,745,408株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	831,039株	2026年3月期	830,943株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	7,914,369株	2026年3月期1Q	7,907,565株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 2 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化が進み、景気持ち直しの動きが見られた一方で、ウクライナ侵攻の長期化や中東情勢の緊迫化、円安基調の継続に伴うエネルギー・各種原材料コストの上昇による物価高騰が国内消費や設備投資の抑制など景気を下振れさせる懸念が続きました。また、米国・中国等の主要国における対外政策により、世界的な政治・経済の不確実性が高まっており、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが関連する建設市場におきましては、「2024年問題」と呼ばれる時間外労働規制の本格化から他の産業と同様に労働力不足が顕在化し、建設技能労働者の不足による工期遅延などへ波及しております。また、鋼材価格が高止まりから上昇基調に推移するなど厳しさが増す一方、インフラ整備を中心とした一定水準の需要に支えられ、底堅く推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループにおきましては、2025年3月期よりスタートした新中期経営計画「S.T.G Vision2026」“私たちは、安全・安心・環境・健康をキーワードに事業拡大とニッチトップを実現します”（最終年度2027年3月期）のもと、「人財育成」、「全体最適化」、「新事業創出」をはじめとした経営課題への取り組みを通じて、企業価値の向上に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は5,614百万円（前年同期比15.3%増）、営業利益491百万円（同75.8%増）、経常利益521百万円（同86.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は383百万円（同105.1%増）となりました。

各セグメントの業績は以下のとおりであります。

①ファスニング事業

販売動向につきましては、当社の主力製品である、あと施工アンカーは、2026年6月に価格改定を実施しました。電動油圧工具関連は前年並みで推移いたしましたが、完成工事高は前年を下回りました。

この結果、当セグメントの売上高は4,330百万円（前年同期比12.0%増）、セグメント利益は643百万円（同22.5%増）となりました。

②機能材事業

販売動向につきましては、アルコール検知器関連は、自動点呼システムを中心に好調に推移し前年を上回りました。また、FRPシート関連は前年を下回りましたが、電子基板関連は前年並みで推移し、包装・物流機器関連は前年を上回りました。

この結果、当セグメントの売上高は1,283百万円（同27.6%増）、セグメント利益は93百万円（前年同期はセグメント損失22百万円）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は16,829百万円となり、前連結会計年度末に比べ754百万円（4.3%）減少いたしました。これは主に受取手形、売掛金及び契約資産が減少した一方、現金及び預金が増加したことによるものであります。固定資産は11,195百万円となり、前連結会計年度末に比べ26百万円（0.2%）増加いたしました。

この結果、総資産は28,024百万円となり、前連結会計年度末に比べ727百万円（2.5%）減少いたしました。

流動負債は3,980百万円となり、前連結会計年度末に比べ444百万円（10.0%）減少いたしました。これは主に未払法人税等が減少した一方、賞与引当金が増加したことによるものであります。固定負債は3,641百万円となり、前連結会計年度末に比べ349百万円（8.8%）減少いたしました。これは主に長期借入金が減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は7,621百万円となり、前連結会計年度末に比べ793百万円（9.4%）減少いたしました。

純資産合計は20,403百万円となり、前連結会計年度末に比べ、65百万円（0.3%）増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2026年5月13日公表の業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,798,694	5,053,637
受取手形、売掛金及び契約資産	4,449,970	3,469,550
電子記録債権	861,997	873,944
棚卸資産	7,089,948	7,115,796
その他	385,123	318,184
貸倒引当金	△1,587	△1,386
流動資産合計	17,584,147	16,829,728
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,895,735	2,857,285
土地	4,639,617	4,634,099
その他（純額）	1,179,015	1,177,805
有形固定資産合計	8,714,368	8,669,190
無形固定資産	85,042	76,571
投資その他の資産	2,368,913	2,449,415
固定資産合計	11,168,323	11,195,177
資産合計	28,752,471	28,024,905
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,456,411	1,555,348
電子記録債務	38,106	42,271
短期借入金	770,000	770,000
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	637,403	553,469
未払法人税等	362,497	158,581
賞与引当金	163,713	303,384
その他	986,373	587,311
流動負債合計	4,424,505	3,980,368
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	2,525,119	2,184,006
役員退職慰労引当金	58,646	59,033
退職給付に係る負債	1,065,915	1,065,864
その他	331,108	322,518
固定負債合計	3,990,788	3,641,421
負債合計	8,415,294	7,621,789
純資産の部		
株主資本		
資本金	768,590	768,590
資本剰余金	605,266	605,266
利益剰余金	17,980,836	18,031,574
自己株式	△499,810	△499,936
株主資本合計	18,854,882	18,905,495
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	237,906	308,595
為替換算調整勘定	858,424	807,028
その他の包括利益累計額合計	1,096,330	1,115,623
新株予約権	42,129	42,129
非支配株主持分	343,833	339,867
純資産合計	20,337,176	20,403,115
負債純資産合計	28,752,471	28,024,905

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	4,871,094	5,614,047
売上原価	3,401,917	3,885,539
売上総利益	1,469,176	1,728,507
販売費及び一般管理費	1,189,841	1,237,391
営業利益	279,335	491,116
営業外収益		
受取利息	911	1,628
受取配当金	3,959	2,681
仕入割引	4,927	1,648
持分法による投資利益	2,435	582
為替差益	9,669	—
匿名組合投資利益	—	39,126
その他	15,653	22,909
営業外収益合計	37,557	68,576
営業外費用		
支払利息	7,056	10,280
売上割引	26,404	25,152
為替差損	—	552
その他	4,275	2,326
営業外費用合計	37,736	38,311
経常利益	279,156	521,381
特別利益		
固定資産売却益	1,096	156
投資有価証券売却益	517	1,732
特別利益合計	1,613	1,888
特別損失		
固定資産除却損	102	497
特別損失合計	102	497
税金等調整前四半期純利益	280,666	522,772
法人税等	90,316	138,644
四半期純利益	190,350	384,128
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,527	982
親会社株主に帰属する四半期純利益	186,823	383,145

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	190,350	384,128
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△41,009	70,690
為替換算調整勘定	△126,102	△56,250
その他の包括利益合計	△167,111	14,439
四半期包括利益	23,239	398,568
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	36,198	402,438
非支配株主に係る四半期包括利益	△12,959	△3,870

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	ファスニング 事業	機能材事業			
売上高					
一時点で移転される財及びサービス	3,516,056	1,006,025	4,522,081	—	4,522,081
一定の期間に渡り移転される財及びサービス	349,012	—	349,012	—	349,012
顧客との契約から生じる収益	3,865,068	1,006,025	4,871,094	—	4,871,094
外部顧客への売上高	3,865,068	1,006,025	4,871,094	—	4,871,094
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,620	38,715	40,335	△40,335	—
計	3,866,688	1,044,740	4,911,429	△40,335	4,871,094
セグメント利益又は損失(△)	525,238	△22,610	502,628	△223,293	279,335

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△223,293千円には、セグメント間取引消去7,514千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△230,808千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	ファスニング 事業	機能材事業			
売上高					
一時点で移転される財及び サービス	4,076,891	1,283,952	5,360,843	—	5,360,843
一定の期間に渡り移転され る財及びサービス	253,204	—	253,204	—	253,204
顧客との契約から生じる 収益	4,330,095	1,283,952	5,614,047	—	5,614,047
外部顧客への売上高	4,330,095	1,283,952	5,614,047	—	5,614,047
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,517	42,695	45,212	△45,212	—
計	4,332,612	1,326,647	5,659,260	△45,212	5,614,047
セグメント利益	643,419	93,301	736,721	△245,604	491,116

(注) 1. セグメント利益の調整額△245,604千円には、セグメント間取引消去7,084千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△252,689千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	92,768千円	93,763千円
のれん償却額	4,466千円	4,466千円